

栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信

第56号 令和元(2019)年11月22日発行



総合教育センター開放事業

「学びの杜の冬休み～ふれる・つくる・考える～」の御案内

当センターでは、今年も「子どもたちの豊かな体験活動を応援します」をテーマに、『学びの杜の冬休み～ふれる・つくる・考える～』を実施します。お子様のみならず、親子でも、大人の方でも、楽しく学べる活動をたくさん御用意してお待ちしていますので、ぜひ御来場ください。

日 時：令和元年12月14日(土)【雨天決行】 10時～15時 (開場9時45分)

会 場：栃木県総合教育センター

参加費：基本的に無料ですが、材料費がかかる活動もあります。

その他：事前の参加申込みは必要ありませんので、直接御来場ください。

なお、講座によっては受付順による定員制となっておりますので、予め御了承ください。
数に限りはありますが、サンドイッチ、おにぎり等の軽食の販売もあります。

予定している活動

- 「ふれる」活動・・・「Let's have a Christmas Party!」「美味しい日本茶のいれ方教室」「スポーツ広場」「知ってる?できる?なつかしの遊び」等
- 「つくる」活動・・・「ほう石みたいな石けんを作ろう」「勾玉(まがたま)をつくろう」「ハートのポップ入れを作ろう!」「益子の粘土で小物作り」等
- 「考える」活動・・・「マイナス196℃の世界を体験しよう!」「LEDで遊ぼう」「簡単ゲームでプログラミング」等

【昨年度の活動の様子】

ふれる!



「祭りの太鼓を聞き、たたいてみよう」

つくる!



「まゆを使ってストラップを作ろう」

考える!



「はじめてのゲームプログラミング」

高校生ボランティアも大活躍!

イベントの詳細については、以下のWebサイトから御確認ください。

→Click!

https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/blogs/blog_entries/view/155/90d3c6c42c1b227b9c41bd02f7fb3b23?frame_id=204

【問合せ先】生涯学習部 (Tel 028-665-7206)



教育研究発表大会の御案内



令和2年1月24日（金）、25日（土）に、令和元（2019）年度栃木県教育研究発表大会を開催します。県内各教育機関における学校教育及び生涯学習に関する研究の成果が18の部会で発表されます。また、今年度は第20回の記念大会であることから、1月25日（土）10:00～12:00に、元TBSアナウンサーで白鷗大学特任教授の下村健一先生による「実践！使えるメディアリテラシー授業～情報に踊らされない為の、4つの“おまじない”～」と題した記念講演を実施します。ぜひ御参加ください。

【日程及び発表部会】

1月24日（金）	1月25日（土）
9時30分～12時	10時～12時
<ul style="list-style-type: none"> ○学力向上部会 ○児童・生徒指導部会 ○人権教育部会 ○道徳教育部会 	記念講演 「実践！使えるメディアリテラシー授業～情報に踊らされない為の、4つの“おまじない”～」 白鷗大学特任教授/元TBSアナウンサー 下村 健一 氏
○学校におけるOJT部会（昼休み・自由参加）	○学校におけるOJT部会（昼休み・自由参加）
13時15分～15時45分	13時15分～15時45分
<ul style="list-style-type: none"> ○学校経営部会 ○生涯学習部会 ○学校安全部会 ○校内研修部会 ○主権者教育部会 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報教育部会 ○外国語教育部会（小・中・高） ○幼小連携部会 ○特別支援教育部会 ○国語部会（中・高） ○社会、地歴・公民部会（中・高） ○数学部会（中・高） ○理科部会（中・高）



※各部会の詳細については、以下のWebサイトから御確認ください。

→Click!

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/r01-kenkyu/>



参加申込み方法

- ① 栃木県総合教育センターのWebサイトにアクセス
- ② バナーをクリックし、大会のページへ

- ③  をクリック
- ④ 入力フォームに必要事項を入力し、参加希望の部会を選択
 * 申込の際にメールアドレスを入力すると、確認メールが自動配信されます。
 * 同じ職場でまとめて申し込むこともできます。
 * 記念講演に参加する場合も申込をしてください。
 * 「学校におけるOJT部会」への申込は必要ありません。
 * 令和2年1月17日（金）までにお申し込みください。



第20回記念
令和元(2019)年度 栃木県
教育研究発表大会
2020年 1/24(金)・25(土)
会場 栃木県総合教育センター
伸ばそうとちぎの教育力
すべては明日を担う とちぎの子どもたちのために

記念講演 1月25日(土)10時～12時
演題 実践!使えるメディアリテラシー授業～情報に踊らされない為の、4つの“おまじない”～
講師 下村 健一 氏 (白鷗大学特任教授/元TBSアナウンサー)

1/24 金	1/25 土
9:30～12:00 学力向上部会 児童・生徒指導部会 人権教育部会 道徳教育部会	13:15～15:45 学校経営部会 生涯学習部会 校内研修部会 学校におけるOJT部会 (ポスターセッション)自由参加
10:00～12:00 学校におけるOJT部会 (ポスターセッション)自由参加	13:15～15:45 情報教育部会 外国語教育部会(小・中・高) 幼小連携部会 特別支援教育部会

参加申込み方法
栃木県総合教育センターWebサイト
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>からお申し込みください。申込みは申し込み専用ページから行います。申し込みはWebサイトからダウンロードしてご利用ください。

問い合わせ先
栃木県教育委員会事務局
栃木県総合教育センター研究調査部内
〒320-8665 栃木県宇都宮市大田 4-6-7303
E-mail: happy@tochigi-edu.jp

主催 栃木県教育委員会・栃木県教育研究所連絡協議会・宇都宮大学教育学部・宇都宮大学教育センター
後援 栃木県小学校長会・栃木県中学校長会・栃木県高等学校長会

【問合せ先】 栃木県教育研究発表大会実行委員会事務局（研究調査部） TEL 028-665-7204

たくさんの御応募ありがとうございました！

1 第69回栃木県児童生徒発明工夫展覧会

10月9日に栃木県子ども総合科学館で行われた審査の結果、金賞10作品、銀賞15作品、銅賞20作品が決定しました。今年度は、小学校から57作品、中学校から25作品、高等学校から54作品、小山市少年少女発明クラブから58作品、合計194作品の応募がありました。10月13日～14日に開催された展覧会では、延べ800人を超える来場者がありました。金賞を受賞された作品は、「第78回全日本学生児童発明くふう展」に推薦されます。

今年度は、小学生ならではの個性豊かな手作りゲームから、高校生の技術を駆使した、コンピュータ内蔵の実用的な作品まで、様々な視点から作られた作品の応募がありました。また、家族の困っている姿からヒントを得た作品や環境問題について考えた作品など、日常生活に役立つ作品も数多くみられました。

「発明」や「ものづくり」は、「考える」という要素を含んだ一つのプロジェクトです。知識と経験を生かして、試行錯誤しながら作品をつくることは、「学びを人生や社会に生かそうとする力」につながるものです。来年度も、楽しさや驚きのある作品の応募をお待ちしています。

なお、今年度金賞を受賞した作品は、当センターのWebサイトで11月下旬に公開する予定です。

→Click! <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r01-hatsumeiki/kinsyo.htm>



金賞受賞作品
「わたしといもうと」



金賞受賞作品
「海洋守 君」



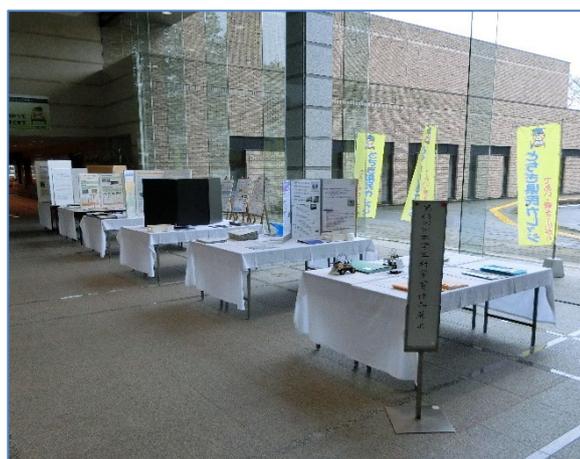
2 第63回日本学生科学賞栃木県展覧会

今年度は、中学の部に12作品、高校の部に16作品の応募がありました。10月3日に栃木県総合教育センターで開催された審査委員会において、6作品の最優秀賞をはじめ、優秀賞12作品、優良賞5作品が決定しました。最優秀賞に選ばれた6作品は、今後、東京で行われる中央審査においても入賞が期待されます。

今回、出品された作品の中には実験を繰り返し行うことで再現性を高めたものが見受けられました。その過程で「探究することの楽しさ」を味わうことができたのではないかと思います。本展覧会で期待していることは、学校の授業の中や身近な現象の中に隠れている謎や疑問を、科学的手法を用いて解明するプロセスです。来年度も、物理・化学・生物・地学・広領域のいずれかの領域で「科学する心」が伝わってくるような作品が多く応募されることをお待ちしております。

なお、今年度の審査結果は、当センターのWebサイトで公開しています。

→Click! <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r01-kagakusho/tenrankai.htm>



【作品展示の様子】

